

登録コード	E2410901	開講年度	2026				
授業科目	歌唱法基礎 B					担当教員	田島 達也
英文授業名	Vocal Music B					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・4時限	対象学生	2年生
講義室	教育N402		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				音楽科教員に求められる資質の1つである声楽演奏法の基礎について、その意義が理解できるようになること。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				より良い声楽演奏を行うための様々な知識や技能の基礎を身に付けること。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	コンコーネ50番練習曲集、イタリア古典歌曲の演奏を通して、呼吸の方法、響きのあて方、楽曲の構造等に応じた歌唱法などを学び、将来の音楽家・音楽教育者としての、声楽面での基礎を作る。						
(5)授業計画	第1回：授業の説明 第2回：コンコーネ50番練習曲集1から10番 第3回：コンコーネ50番練習曲集11から20番 第4回：コンコーネ50番練習曲集21から30番 第5回：合唱演奏および合唱指揮法の基礎 第6回：日本の伝統的歌唱法の基礎 第7回：Caro mio benほか 第8回：Gia il sole dal gangelほか 第9回：Vergin tutto amorほか 第10回：Amarilliほか 第11回：Star vicinoほか 第12回：Sebben crudeleほか 第13回：Ombra mai fuほか 第14回：Le violetteほか、授業アンケート 定期試験 教育実習による授業欠席分は、別日で補講を行う						
(6)成績評価の方法	平常の取り組み（40％）、及び実技試験（60％） ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	実技試験の楽曲演奏について、音程やリズム等、ソルフェージュ的要素が正しく演奏できていれば「水準にある」、さらに自らの課題に向上心を持ち取組み、工夫しようとする態度が見られれば「やや上にある」、さらに曲想や詩の内容に応じて表現の豊かさが感じられれば「かなり上にある」、さらに方向性の正しい発声法とともに今後の歌唱法上の発展が感じられる演奏ならば「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	各受講生に割り当てられた楽曲は、事前に譜読みと伴奏合わせを行い授業に臨むこと。授業において仕上がった楽曲も、指導された点について事後学習として必ず確認すること。また、発声練習は毎日必ず行うこと。						
(9)履修上の注意	のどや体調が悪い場合は、無理に出席する必要はありません。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	質問等は随時受け付ける。連絡等は次のメールアドレスまでお願いします。ttajima@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	声楽名曲選集イタリア編 大阪音楽大学編 ほか						
【参考文献】	なし						